

# 株式会社アレクソンと日本制禦機器株式会社 PSTN マイグレーション対応機器の共同開発を開始

株式会社アレクソン(本社:大阪府中央区、代表取締役社長:三瀬 厚)は、日本制禦機器株式会社(本社:高槻市、代表取締役社長:山下 克己)と共同で、NTT 東西が提供する「データコネク」※1サービスに、既存のシリアルインターフェース(RS232C、USB 等)を有する機器を接続可能とするアダプター製品(仮称:DATA-CONNECT/SERIAL ADP)の開発を開始いたします。

## ■開発の背景

NTT は、PSTN のマイグレーション(公衆交換電話網を IP 網へ移行)を発表しており、INS ネットの“デジタル通信モード”提供も終了する考えを公表しました。2020 年頃より順次 IP 網への移行を進め、2025 年には移行を完了していく予定です。

現在、INS ネットの“デジタル通信モードは、通信の安定性とセキュアな網である事から、安全性を必要とされる POS(販売情報管理システム)や CAT(信用照会端末)、企業の EDI(電子商取引)等に多く利用されています。これらのサービス分野では、PSTN マイグレーションに伴い、現行システムの大規模な変更が必要となり、IP 網への移行は容易ではありません。

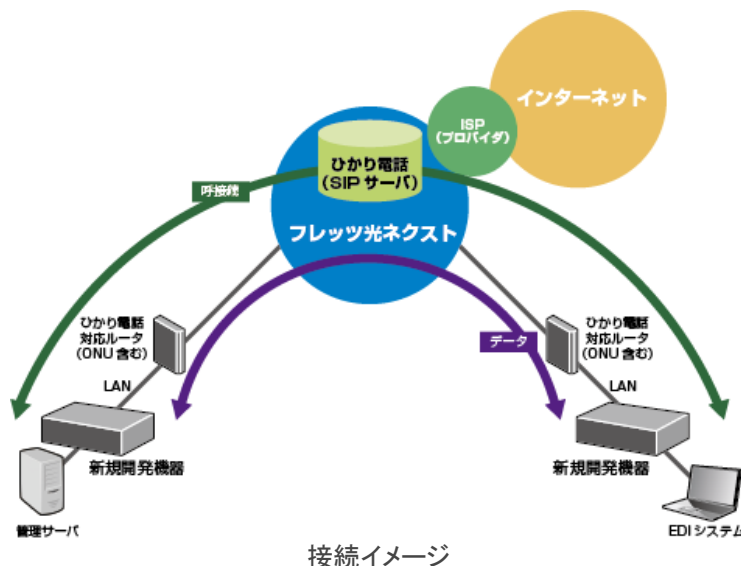
今回開発を開始したアダプター製品を、センター側とクライアント側の双方に対向導入する事で、INS ネット回線を利用してデータ通信を行っている現行の端末環境を、設定変更する事なくそのまま IP 網(フレッツ光ネクスト等)に收容する事ができ、現行システムの継続利用が可能となります。採用する”データコネク”サービスは、NTT 東西が提供する”ひかり電話”の基本サービスに含まれます。そのため、追加契約なしで※2 利用する事ができ、また従量課金サービスである為、POS・CAT・EDI 等、短時間の通信を行うサービスの運用に適しており、INS ネット回線での運用と比べ、約 30~40%※3 のコスト削減が可能となります。両社は既存設備を活かしながら、NTT のマイグレーションに対応できるシステムの開発を進めてまいります。

※1 「データコネク」は、NTT 東西が提供するフレッツ光ネクスト等に於いて、既存の電話番号の発着信を行う事で接続し帯域確保型のデータ通信が行えるサービスで、セキュアで安定したデータ通信が行えます。

※2 一部設備都合上またはお客様宅内で端末がデータコネクに非対応等の要因で、ご利用いただけない場合があります。

※3 お客様のご利用環境によって、コスト削減効果は異なります。

## 【INS ネット通信サービスを利用している現行システムを、そのまま IP 網に移行】



- INS ネットでの呼制御情報をそのまま透過して接続を行う為、現行の設定やシステムの変更が不要
- IP 回線と現行の端末間に「DATA-CONNECT/SERIAL ADP」を導入するだけ
- すでにひかり電話を契約していれば、データコネクは標準サービス※2
- 電話番号を利用して宛先を指定する 1 対 1 の通信形態で秘匿性の高いセキュアな通信(NGN 網)
- QoS 制御機能を用いた帯域確保により、安定したデータ通信
- データ通信量に適した、短時間課金(INS ネットサービスと比較し通信費がコストダウン)※3

## ■株式会社アレクソン 会社概要

商 号:株式会社アレクソン  
代 表 者:代表取締役社長 三瀬 厚(みせ あつし)  
本社所在地:大阪府大阪市中央区安土町 1-8-6 大永ビル 4 階  
設 立 年 月:1971 年 5 月  
資 本 金:90 百万円  
ホームページ:<http://www.alexon.co.jp/>

### (主な事業の内容)

- 情報通信機器の企画開発・製造・販売及び OEM/ODM 供給
  - ・有線放送向けのチューナー等放送機器
  - ・ISDN ターミナルアダプタ、システム向け高信頼特殊ターミナルアダプタ
  - ・IP ネットワーク、VoIP ゲートウェイ、IP ビジネスホン、ルータ関連機器
  - ・セキュリティ、ネットワーク関連機器
  - ・防犯・防災関連機器
- 環境医療機器の企画・製造・販売

## ■日本制禦機器株式会社 会社概要

商 号:日本制禦機器株式会社  
代 表 者:代表取締役社長 兼 社長執行役員 山下 克己  
本社所在地:大阪府高槻市東天川 1 丁目 5 番 1 号  
設 立 年 月:1959 年 10 月  
資 本 金:743 百万円  
ホームページ:<http://www.nihon-seigyo.co.jp/>

### (主な事業の内容)

- 情報通信制御機器の開発、製造および販売  
(電力・上下水道などの監視制御卓、電力向け通話台などの自動応答および音声ガイダンス装置など)
- 計測制御機器の開発、製造および販売  
(色彩選別器用センサ、リチウム電池用充放電試験装置、車載用各種制御基板、計測装置など)
- 機械制御機器の開発、製造および販売  
(半導体製造装置コントローラ、工作機械用 NC 制御盤など)
- 制御ユニットおよびパーツの企画、製造および販売  
(イーサネット関連機器、ソリッドステイトリレー、ファンモータなど)

## ■本リリースに関するお問い合わせ

### 【株式会社アレクソン】

広報・IR  
担 当:神居(かみい)  
電 話:03-3667-2276  
e メール:[press@alexon.co.jp](mailto:press@alexon.co.jp)

### 【日本制禦機器株式会社】

広報・IR  
担 当:横山(よこやま)  
電 話:045-470-7175  
e メール:[ngn@nihon-seigyo.co.jp](mailto:ngn@nihon-seigyo.co.jp)